



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 京阪電気鉄道株式会社  
コード番号 9045 URL <http://www.keihan.co.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 好文

問合せ先責任者 (役職名) 経営統括室 経理担当部長 (氏名) 前本 敏邦

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 06-6944-2527

平成23年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	122,878	1.5	8,654	△6.1	6,353	△10.4	3,936	△3.8
23年3月期第2四半期	121,087	△2.3	9,218	6.4	7,094	7.9	4,093	△12.6

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 2,263百万円 (△22.4%) 23年3月期第2四半期 2,915百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	7.00	—
23年3月期第2四半期	7.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	615,961		137,295		21.9
23年3月期	606,229		136,352		22.1

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 134,726百万円 23年3月期 133,907百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
24年3月期	—	2.50			
24年3月期(予想)			—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,600	0.4	15,400	△5.3	10,500	△11.4	6,500	0.3	11.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	565,913,515 株	23年3月期	565,913,515 株
24年3月期2Q	3,489,534 株	23年3月期	3,476,511 株
24年3月期2Q	562,431,103 株	23年3月期2Q	562,543,271 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)P.5「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

平成 24 年 3 月期の個別業績予想(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,500	4.8	11,720	△6.5	8,220	△7.6	5,300	29.0	9. 42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（その他）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. (参考) 四半期個別財務諸表	13
(1) 四半期貸借対照表	13
(2) 四半期損益計算書	16
平成24年3月期第2四半期 決算補足資料	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、サプライチェーンの立て直しなどにより、東日本大震災による落ち込みから持ち直しつつありますが、期の後半にかけては、欧州債務問題や米国経済減速などの影響もあって株式市場の低迷や円高が続いており、先行き不透明感が強くなっております。

このような経済情勢のもとにおきまして、当社グループでは、各事業にわたり積極的な営業活動をおこなって、業績の向上に努めましたが、当第2四半期連結累計期間の営業収益は1,228億7千8百万円（前年同期比17億9千万円、1.5%増）、営業利益は86億5千4百万円（前年同期比5億6千4百万円、6.1%減）となり、これに営業外損益を加減した経常利益は63億5千3百万円（前年同期比7億4千1百万円、10.4%減）となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等を控除した四半期純利益は39億3千6百万円と、前年同期に比較して1億5千6百万円（3.8%）の減益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

## 当第2四半期連結累計期間のセグメント別の状況

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
運輸業	48,551	46,179	△4.9	4,287	3,490	△18.6
不動産業	20,238	21,890	8.2	3,679	4,047	10.0
流通業	45,604	47,308	3.7	813	710	△12.6
レジャー・サービス業	12,011	12,513	4.2	583	432	△25.9
その他の事業	661	650	△1.6	△150	△80	—
計	127,066	128,542	1.2	9,212	8,601	△6.6
消 去	△5,979	△5,663	—	6	53	—
連 結	121,087	122,878	1.5	9,218	8,654	△6.1

## ①運輸業

## a. 概況

鉄道事業におきましては、京阪本線淀駅付近立体交差化工事の進捗に伴い、平成23年5月28日、同駅付近の上り線（京都方面行き）を高架線に切り替えるとともに、同駅の高架上り線ホームの使用を開始し、同日より京阪線においてダイヤを改定いたしました。これにより、上下線ともに高架化が完了し、運転保安の強化および利便性の向上などに寄与いたしました。そのほか、8000系特急用車両のリニューアル工事や当社京阪線東福寺駅におけるJR奈良線東福寺駅との連絡改札設置工事などを推進いたしました。また、平成23年4月1日より、京福電気鉄道(株)嵐山線において交通ICカードシステムを導入したことにより、同社のハウスカードである「らんでんカード」、「PiTaPa」および「ICOCA」の利用が可能となり、利便性が向上いたしました。さらに、京阪線の全設置対象車両192両に運転状況記録装置の設置を完了するなど、運転保安の強化に向けた取組みも推進いたしました。当第2四半期連結累計期間の当社の運輸成績は、東日本大震災に伴う出控えや沿線就業人口の減少などの影響により、総旅客数は1億4,126万人と、前年同期に比較して131万人（0.9%）の減少となりました。これに伴い、当社の旅客運輸収入は248億3千2百万円（前年同期比1.2%減）、これに運輸雑収を加えた鉄軌道事業営業収益は264億1千4百万円と、前年同期に比較して3億1千3百万円（1.2%）の減収となりました。

これらの結果、平成22年10月にタクシー事業から撤退したことなどにより、運輸業全体の営業収益は461億7千9百万円と、前年同期に比較して23億7千1百万円（4.9%）の減収となりました。

## b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
鉄道事業	39,617	39,224	△1.0	4,001	3,200	△20.0
バス事業	12,289	12,662	3.0	356	146	△58.9
タクシー事業	2,071	—	—	△64	—	—
消 去	△5,427	△5,707	—	△7	143	—
計	48,551	46,179	△4.9	4,287	3,490	△18.6

## ②不動産業

## a. 概況

不動産販売業におきましては、「京阪東ローズタウン」「ローズヴィレッジくずはⅡ」「東豊中プレミアム」などの土地建物を販売いたしました。また、マンションでは、「ビジュアル琵琶湖 京阪浜大津」「ザ・香里園タワー」「京阪東ローズタウン・ファインガーデンスクエア」「ファインレジデンス西新井」「グランファースト千里桃山台」などを販売いたしました。

不動産賃貸業におきましては、更なる事業の拡大・強化をめざし、平成23年4月28日に東京都千代田区において賃貸ビル「永新ビル」(地上8階・地下2階建)を、平成23年6月20日に東京都世田谷区において「みかみビル」(地上12階・地下2階建)を、平成23年8月19日に東京都港区において「虎ノ門5森ビル」(地上10階・屋階2階・地下1階建)をそれぞれ取得いたしました。また、既存の賃貸ビルにおいても稼働率向上に努めました。

これらの結果、不動産業全体の営業収益は218億9千万円と、前年同期に比較して16億5千1百万円(8.2%)の増収となりました。

## b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産事業	15,778	16,691	5.8	3,770	4,268	13.2
建設事業	4,531	5,577	23.1	△106	△23	—
消 去	△71	△378	—	14	△197	—
計	20,238	21,890	8.2	3,679	4,047	10.0

(不動産事業内訳)

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産販売業	9,103	9,449	3.8	308	589	90.9
不動産賃貸業	6,674	7,241	8.5	3,461	3,679	6.3
計	15,778	16,691	5.8	3,770	4,268	13.2

## ③流通業

## a. 概況

百貨店業におきましては、平成22年10月に開業した「京阪百貨店住道店」が通期で寄与いたしましたほか、京阪百貨店守口店において、食品フロアのリニューアルを実施するなど、競争力の強化を図りました。

ショッピングモールの経営におきましては、平成23年4月28日、都心型専門店ブランドを新規導入するなど、KUZUHA MALL本館の一部リニューアルを実施し、施設の魅力向上および収益力の強化を図りました。

これらの結果、流通業全体の営業収益は473億8百万円と、前年同期に比較して17億4百万円(3.7%)の増収となりました。

## b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
流通事業	47,123	48,794	3.5	803	702	△12.7
消 去	△1,519	△1,485	—	9	8	—
計	45,604	47,308	3.7	813	710	△12.6

(流通事業内訳)

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
百貨店業	23,608	25,653	8.7	180	△46	—
ストア業	14,584	13,998	△4.0	186	265	42.3
ショッピングモールの経営	5,329	5,705	7.1	365	390	7.0
飲食業	3,600	3,437	△4.5	71	91	27.6
計	47,123	48,794	3.5	803	702	△12.7

## ④ レジャー・サービス業

## a. 概況

ホテル業におきましては、京阪グループ経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」において、最重要エリアのひとつと位置付けている京都における事業強化を目的として、(株)京都センチュリーホテルの株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。これにより、当社グループがJR京都駅周辺において運営するホテルは計5店舗となり、多様なグレードの客室を提供できる体制となりました。また、国内団体旅客の誘致にも積極的に取り組むなど、東日本大震災による海外旅客の落ち込みの回復に努めました。

これらの結果、レジャー・サービス業全体の営業収益は125億1千3百万円と、前年同期に比較して5億1百万円(4.2%)の増収となりました。

## b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
ホテル事業	9,430	9,945	5.5	313	259	△17.2
レジャー事業	2,713	2,639	△2.7	265	271	2.2
消 去	△132	△71	—	4	△98	—
計	12,011	12,513	4.2	583	432	△25.9

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より97億3千1百万円(1.6%)増加し、6,159億6千1百万円となりました。これは、土地が153億6千2百万円、販売土地及び建物が38億1千9百万円増加し、現金及び預金が123億6千5百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末より87億8千9百万円(1.9%)増加し、4,786億6千5百万円となりました。これは、社債が203億3千9百万円、長期借入金が36億5千4百万円増加し、1年以内償還社債が99億2千2百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末より9億4千2百万円(0.7%)増加し、1,372億9千5百万円となりました。これは、利益剰余金が26億5千6百万円増加し、その他有価証券評価差額金が18億3千3百万円減少したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績を踏まえ平成23年5月10日に公表いたしました業績予想を変更しております。

当社を取り巻く経営環境は、東日本大震災や長期化する円高などの影響により、雇用情勢や個人消費は低調に推移し、依然として厳しい状況が続くと予想されます。しかしながら、不動産業において、不動産販売業でマンション販売が好調に推移している他、不動産賃貸業で新規に取得した賃貸ビルが寄与していることなどにより、足元の業績が当初の想定を上回って推移していることや支払利息の減少も見込まれることから、営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ上方修正しております。

なお、セグメント別の通期連結業績予想につきましては、以下の通りであります。

営業収益	260,600百万円	(前回予想比	1.7%増)
営業利益	15,400百万円	(前回予想比	2.7%増)
経常利益	10,500百万円	(前回予想比	10.5%増)
当期純利益	6,500百万円	(前回予想比	14.0%増)

	24年3月期予想	
	営業収益	営業利益
	百万円	百万円
運輸業	90,900	4,900
不動産業	59,500	8,800
流通業	96,900	1,400
レジャー・サービス業	24,500	400
その他の事業	1,300	△100
計	273,100	15,400
消 去	△12,500	0
連 結	260,600	15,400

業績予想及び将来の予測等に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,853	14,487
受取手形及び売掛金	21,397	16,953
有価証券	21	21
販売土地及び建物	71,752	75,572
商品	1,824	1,941
繰延税金資産	3,003	3,264
その他	8,102	10,374
貸倒引当金	△164	△170
流動資産合計	132,791	122,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	183,133	184,466
機械装置及び運搬具（純額）	12,684	11,596
土地	197,557	212,920
建設仮勘定	21,060	21,001
その他（純額）	8,067	8,279
有形固定資産合計	422,503	438,264
無形固定資産	7,816	10,178
投資その他の資産		
投資有価証券	28,513	29,648
長期貸付金	375	378
繰延税金資産	4,681	5,431
その他	9,704	9,775
貸倒引当金	△157	△161
投資その他の資産合計	43,117	45,073
固定資産合計	473,437	493,516
資産合計	606,229	615,961

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,603	9,043
短期借入金	90,756	92,367
1年以内償還社債	10,287	365
短期社債	2,000	2,000
未払法人税等	3,873	2,938
繰延税金負債	3	253
前受金	18,383	19,398
賞与引当金	2,606	3,223
商品券等引換損失引当金	280	295
関係会社整理損失引当金	166	18
その他	38,928	32,054
流動負債合計	176,890	161,959
固定負債		
社債	61,054	81,394
長期借入金	136,985	140,640
長期未払金	7,844	6,421
繰延税金負債	5,907	6,307
再評価に係る繰延税金負債	41,313	41,313
退職給付引当金	15,323	15,365
役員退職慰労引当金	644	516
その他	23,912	24,747
固定負債合計	292,985	316,706
負債合計	469,876	478,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,466	51,466
資本剰余金	28,819	28,818
利益剰余金	24,430	27,087
自己株式	△1,347	△1,351
株主資本合計	103,369	106,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,757	2,923
土地再評価差額金	25,780	25,781
その他の包括利益累計額合計	30,538	28,704
少数株主持分	2,445	2,569
純資産合計	136,352	137,295
負債純資産合計	606,229	615,961

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日)
営業収益	121,087	122,878
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	99,793	101,669
販売費及び一般管理費	12,075	12,554
営業費合計	111,868	114,224
営業利益	9,218	8,654
営業外収益		
受取利息	18	9
受取配当金	315	295
持分法による投資利益	16	—
雑収入	632	549
営業外収益合計	982	854
営業外費用		
支払利息	2,623	2,534
持分法による投資損失	—	25
雑支出	483	595
営業外費用合計	3,107	3,155
経常利益	7,094	6,353
特別利益		
工事負担金等受入額	266	662
補助金	338	327
投資有価証券売却益	—	251
固定資産売却益	41	7
抱合せ株式消滅差益	34	—
貸倒引当金戻入額	33	—
その他	49	—
特別利益合計	763	1,248
特別損失		
固定資産圧縮損	246	600
特別退職金	—	95
固定資産除却損	55	55
投資有価証券評価損	27	29
減損損失	—	11
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	175	—
特別損失合計	505	791
税金等調整前四半期純利益	7,353	6,810
法人税、住民税及び事業税	2,872	2,872
法人税等調整額	162	△180
法人税等合計	3,035	2,692
少数株主損益調整前四半期純利益	4,317	4,118
少数株主利益	223	181
四半期純利益	4,093	3,936

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,317	4,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,401	△1,855
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△1,401	△1,854
四半期包括利益	2,915	2,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,725	2,102
少数株主に係る四半期包括利益	189	160

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,353	6,810
減価償却費	8,622	8,855
無形固定資産償却費	115	117
減損損失	—	11
固定資産圧縮損	246	600
工事負担金等受入額	△266	△662
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△251
投資有価証券評価損益 (△は益)	27	29
受取利息及び受取配当金	△334	△304
支払利息	2,623	2,534
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10	△107
売上債権の増減額 (△は増加)	1,641	2,822
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,415	△4,352
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,058	△579
未払消費税等の増減額 (△は減少)	480	△274
その他	222	△1,467
小計	14,268	13,782
利息及び配当金の受取額	358	328
利息の支払額	△2,695	△2,595
法人税等の支払額	△1,279	△3,836
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,652	7,680
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△20,108	△26,837
固定資産の売却による収入	713	12
工事負担金等受入による収入	1,313	2,390
投資有価証券の取得による支出	△35	△4,071
投資有価証券の売却による収入	—	447
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,408
貸付けによる支出	△400	△38
貸付金の回収による収入	993	37
その他	△1,027	364
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,551	△29,104

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,407	1,070
短期社債の純増減額 (△は減少)	3,000	—
長期借入れによる収入	15,108	15,897
長期借入金の返済による支出	△6,688	△15,137
社債の発行による収入	401	20,424
社債の償還による支出	△528	△10,132
長期未払金の返済による支出	△1,286	△1,310
配当金の支払額	△1,404	△1,402
少数株主への配当金の支払額	△8	△31
自己株式の取得による支出	△108	△6
その他	△357	△327
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,719	9,045
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,179	△12,379
現金及び現金同等物の期首残高	28,996	26,746
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	12	13
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,829	14,381

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	47,220	16,147	45,375	11,947	396	121,087	—	121,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,330	4,090	228	64	265	5,979	(5,979)	—
計	48,551	20,238	45,604	12,011	661	127,066	(5,979)	121,087
セグメント利益又は損失(△)	4,287	3,679	813	583	△150	9,212	6	9,218

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	44,962	17,841	47,153	12,496	425	122,878	—	122,878
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,216	4,048	155	17	225	5,663	(5,663)	—
計	46,179	21,890	47,308	12,513	650	128,542	(5,663)	122,878
セグメント利益又は損失(△)	3,490	4,047	710	432	△80	8,601	53	8,654

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. (参考) 四半期個別財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

区分	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(資産の部)		
I 流動資産		
1. 現金及び預金	6,374	6,324
2. 未収運賃	1,592	1,562
3. 未収金	3,144	3,443
4. 未収収益	0	5
5. 短期貸付金	93	11,862
6. 有価証券	10	—
7. 商品	59	78
8. 販売土地建物	48,709	50,720
9. 貯蔵品	1,067	1,098
10. 前払費用	1,523	2,189
11. 繰延税金資産	1,738	2,019
12. その他の流動資産	1,841	1,950
13. 貸倒引当金	—	△714
流動資産合計	66,156	80,540
II 固定資産		
A. 鉄軌道事業固定資産	190,609	188,341
B. 兼業固定資産	138,784	153,670
C. 各事業関連固定資産	3,410	3,291
D. 建設仮勘定	20,962	20,800
E. 投資その他の資産		
1. 関係会社株式	32,349	33,953
2. 投資有価証券	16,912	18,295
3. 長期貸付金	2,722	5,154
4. 繰延税金資産	2,513	3,189
5. その他の投資等	3,859	3,830
6. 貸倒引当金	△2,462	△2,455
投資その他の資産合計	55,894	61,968
固定資産合計	409,660	428,073
資産合計	475,816	508,613

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(負債の部)		
I 流動負債		
1. 短期借入金	51,684	74,308
2. 短期社債	2,000	2,000
3. 1年以内償還社債	10,000	—
4. リース債務	82	83
5. 未払金	13,377	9,658
6. 未払費用	2,497	2,621
7. 未払消費税等	448	98
8. 未払法人税等	2,794	2,204
9. 預り連絡運賃	627	692
10. 預り金	5,170	5,019
11. 前受運賃	2,314	2,335
12. 前受金	14,876	15,365
13. 前受収益	834	586
14. 賞与引当金	640	1,228
15. 関係会社整理損失引当金	310	—
16. その他の流動負債	77	114
流動負債合計	107,737	116,316
II 固定負債		
1. 社債	60,000	80,000
2. 長期借入金	112,097	117,402
3. リース債務	204	169
4. 長期未払金	6,918	5,557
5. 再評価に係る繰延税金負債	41,313	41,313
6. 退職給付引当金	9,032	8,909
7. 債務保証損失引当金	954	529
8. 資産除去債務	208	209
9. 預り保証金及び敷金	17,166	17,656
10. その他の固定負債	7	24
固定負債合計	247,902	271,773
負債合計	355,640	388,089

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(純資産の部)		
I 株主資本		
1. 資本金	51,466	51,466
2. 資本剰余金		
(1) 資本準備金	12,868	12,868
(2) その他資本剰余金	15,950	15,950
資本剰余金合計	28,819	28,818
3. 利益剰余金		
(1) その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	10,701	12,900
利益剰余金合計	10,701	12,900
4. 自己株式	△1,347	△1,351
株主資本合計	89,639	91,834
II 評価・換算差額等		
1. その他有価証券評価差額金	4,755	2,908
2. 土地再評価差額金	25,780	25,781
評価・換算差額等合計	30,536	28,689
純資産合計	120,176	120,524
負債純資産合計	475,816	508,613

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則及び鉄道事業会計規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (2) 四半期損益計算書

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 鉄軌道事業営業利益		
営業収益	26,727	26,414
営業費	23,145	23,340
営業利益	3,582	3,073
II 兼業営業利益		
営業収益	11,643	11,066
営業費	7,782	7,330
営業利益	3,860	3,735
全事業営業利益	7,442	6,809
III 営業外収益	873	1,243
IV 営業外費用	2,391	2,667
經常利益	5,924	5,385
V 特別利益		
1. 工事負担金等受入額	265	662
2. 投資有価証券売却益	—	250
3. 抱合せ株式消滅差益	—	32
4. 固定資産売却益	—	1
5. 貸倒引当金戻入額	14	—
計	279	946
VI 特別損失		
1. 工事負担金等圧縮額	227	600
2. 特別退職金	—	95
3. 投資有価証券評価損	27	29
4. ゴルフ会員権評価損	—	2
5. 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	174	—
計	429	727
税引前四半期純利益	5,774	5,603
法人税、住民税及び事業税	2,039	2,203
法人税等調整額	156	△205
計	2,195	1,997
四半期純利益	3,578	3,605

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則及び鉄道事業会計規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 平成24年3月期第2四半期 決算補足資料

## 1. 連結決算補足資料

## (1) 連結経営成績

	23年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	24年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		23年3月期 (前期実績)	24年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
<b>営業収益</b>	<b>121,087</b>	<b>122,878</b>	<b>1,790</b>	<b>1.5</b>	<b>259,511</b>	<b>260,600</b>	<b>1,088</b>	<b>0.4</b>
運輸業	48,551	46,179	△2,371	△4.9	94,605	90,900	△3,705	△3.9
不動産業	20,238	21,890	1,651	8.2	56,801	59,500	2,698	4.7
流通業	45,604	47,308	1,704	3.7	96,060	96,900	839	0.9
レジャー・サービス業	12,011	12,513	501	4.2	22,641	24,500	1,858	8.2
その他の事業	661	650	△10	△1.6	1,339	1,300	△39	△2.9
消 去	△5,979	△5,663	315	—	△11,937	△12,500	△562	—
<b>営業利益</b>	<b>9,218</b>	<b>8,654</b>	<b>△564</b>	<b>△6.1</b>	<b>16,269</b>	<b>15,400</b>	<b>△869</b>	<b>△5.3</b>
運輸業	4,287	3,490	△796	△18.6	5,766	4,900	△866	△15.0
不動産業	3,679	4,047	368	10.0	8,820	8,800	△20	△0.2
流通業	813	710	△102	△12.6	1,604	1,400	△204	△12.7
レジャー・サービス業	583	432	△151	△25.9	368	400	31	8.4
その他の事業	△150	△80	69	—	△279	△100	179	—
消 去	6	53	47	—	△11	0	11	—
<b>経常利益</b>	<b>7,094</b>	<b>6,353</b>	<b>△741</b>	<b>△10.4</b>	<b>11,846</b>	<b>10,500</b>	<b>△1,346</b>	<b>△11.4</b>
<b>当期純利益</b>	<b>4,093</b>	<b>3,936</b>	<b>△156</b>	<b>△3.8</b>	<b>6,478</b>	<b>6,500</b>	<b>21</b>	<b>0.3</b>

## (2) 金融収支

	23年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	24年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		23年3月期 (前期実績)	24年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
受取利息及び配当金	334	304	△29	△8.9	572	553	△19	△3.4
支払利息	2,623	2,534	△89	△3.4	5,224	5,226	1	0.0
金融収支	△2,289	△2,229	59	—	△4,652	△4,673	△20	—

## (3) 連結有利子負債

	23年3月期 (前期実績)	24年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前期比較		24年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率		増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
連結有利子負債	310,269	324,680	14,411	4.6	335,300	25,030	8.1

## (4) 設備投資

	23年3月期 (前期実績)	24年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
設 備 投 資	29,781	33,800	4,018	13.5

## (5) 減価償却費

	23年3月期 (前期実績)	24年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
減 価 償 却 費	17,715	18,200	484	2.7

## (6) 連結財政状態

	23年3月期 (前期実績)	24年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
総 資 産	606,229	615,961	9,731	1.6
純 資 産	136,352	137,295	942	0.7

## 2. 個別決算補足資料

## (1) 個別経営成績

	23年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	24年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		23年3月期 (前期実績)	24年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
営業収益	38,370	37,481	△889	△2.3	74,936	78,500	3,563	4.8
鉄軌道事業	26,727	26,414	△313	△1.2	53,188	52,670	△518	△1.0
兼業	11,643	11,066	△576	△5.0	21,748	25,830	4,081	18.8
営業利益	7,442	6,809	△633	△8.5	12,537	11,720	△817	△6.5
鉄軌道事業	3,582	3,073	△508	△14.2	5,807	4,850	△957	△16.5
兼業	3,860	3,735	△125	△3.2	6,729	6,870	140	2.1
経常利益	5,924	5,385	△539	△9.1	8,897	8,220	△677	△7.6
当期純利益	3,578	3,605	27	0.8	4,107	5,300	1,192	29.0

## (2) 旅客収入及び旅客数

	23年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	24年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		23年3月期 (前期実績)	24年3月期 (通期予想)	対前期比較		
			増減額	増減率			増減額	増減率	
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%	
旅客収入	定期外	16,928	16,770	△157	△0.9	33,866	33,740	△126	△0.4
	定期	8,195	8,062	△133	△1.6	16,015	15,742	△273	△1.7
	計	25,123	24,832	△291	△1.2	49,881	49,482	△399	△0.8
旅客数	千人	千人	千人	%	千人	千人	千人	%	
	定期外	72,144	71,846	△297	△0.4	144,395	144,542	146	0.1
	定期	70,439	69,417	△1,022	△1.5	136,204	133,792	△2,412	△1.8
計	142,583	141,264	△1,319	△0.9	280,599	278,334	△2,265	△0.8	

## (3) 設備投資

	23年3月期 (前期実績)	24年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
鉄軌道事業	7,217	6,550	△667	△9.2
兼業	12,114	20,226	8,112	67.0
計	19,331	26,776	7,445	38.5

## (4) 個別財政状態

	23年3月期 (前期実績)	24年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
総資産	475,816	508,613	32,796	6.9
純資産	120,176	120,524	347	0.3